

建災防肝属分会災防大会 基本的対策と安全管理

建災防肝属支部肝属地区分会(原口優分会長)は18日、鹿屋市の鹿屋商工会議所で、第25回安全祈願祭と労働災害防止大会を開き、来賓、会員ら約300人が出席、今年1年の無災害を目標として、3大災害災害絶滅のための基本的対策と安全管理を徹底する決意を新たにしました。



安全祈願祭の徹底など努力することを確認した災防大会＝鹿屋市の鹿屋商工会議所

大会に先立ち、同会議所で安全祈願祭が行われ、谷口幸司理事が安全の誓いを読み上げ、各代表がそれぞれの立場から安全を祈願して玉串を捧げた。災防大会では、各種表彰の後、原口分会長が「安全、安心は全てに優先し、事業主自ら率先して安全の確保に取り組もう」と呼びかけ、谷口市県支部長は「いかなる現場においても災害があつてはならない、常に新しい気持ちで安全対策に取り組む3大災害の防止と安全施工サイクルの徹底に努力しよう」と訴えた。続いて、山下栄鹿屋市長、井手上康弘大隅工務事務所副所長、川崎達雄鹿屋耕地事務所所長が来賓挨拶し、斎藤寛協同組合鹿屋建友会理事長が大会宣言を読み上げ、倉岡哲哉高山町長の万歳三唱で大会を終えた。

建災防奄美分会災防大会

交通災害の撲滅誓う

建災防肝属支部奄美分会(島義利分会長)の14年(島義利分会長)の14年安全祈願祭と第28回労働災害防止大会が18日、名



安全を祈願して玉串を捧げた祈願祭＝名瀬市の奄美建設会館で

安全祈願祭では、島分

会長、建災防肝属支部の岡村一義事務局長、山崎秀一、名瀬労働基準監督署長、川島健男大島支庁長らが玉串を捧げ、安全と各企業の繁栄を祈願した。労働災害防止大会では、まず、全員で黙とうを捧げた後、島分会長による「安全の誓い」朗読に続き表彰式が行われた。島分会長は「労働災害は決してあってはならないものとの観点から、これまで安全意識の高揚に努めてきたが、今大会を契機に更なる決意を持って災害を撲滅しよう」と挨拶を行った。来賓祝辞の後、奄美建設業協会の尾崎健一労働委員長が安全衛生教育の徹底、安全衛生活動の推進などを盛

建災防栗野分会災防大会

経営者の意識改革を

建災防肝属支部栗野分会(佐々良満分会長)は18日、始良郡栗野町の中央公民館で第25回安全祈願祭並びに災防大会を開き、会員の労働防止への熱心な取り組みに感謝するとともに、更なる努力で健全な発展を図ること



更なる研さんで災害ゼロの継続を誓い災防大会＝栗野町の中央公民館で

山口克則労働委員長が力強く大会宣言を行った後、田上俊廣副分会長が「安全祈願祭は次の通り。安全対策優秀賞」(黒江工務店、(有)吉村砕石、安全対策功労賞「荒武功二」(黒江工務店、吉村一)(有)吉村砕石)【訂正】18日号3面のアートボックスで室内写真の方向が縦横違っていました。訂正してお詫びします。

鶴田ダム管理所新庁舎が落成

地域防災の拠点に

ダムを核とした地域の活性化を祈念した落成式＝鶴田町神子で

国土交通省の鶴田ダム管理所新庁舎落成式典は18日、薩摩郡鶴田町神子の現地で、小里貞利衆議江頭和彦九地整局長、直江延明県土木部長ら約100人が出席して開き、最新設備の操作室等を備えた施設の完成を祝うと共に、ダムを核とした地域の活性化と安全確保を祈念した。

式典では、初めに藤林剛鶴田ダム管理所長が工

橋の日推進協が県知事表彰

更なる河川愛護を

橋の日推進協議会(濱園茂木会長)は18日、鹿児島市の県鋼橋塗装協同組合で13年度河川愛護運動に係わる表彰式を受け、河川清掃などのボランティア活動を行っているものと思ふ。川は暮らしに潤いと憩い、やすらぎを与えてくれる貴重な役割を果たしている。また、ハード的には災害に強い県土づくりのため、災害の未然防止に向け整備を進



鳥巢所長から濱園会長(左)に表彰状を授与＝鹿児島市の県鋼橋塗装協同組合で

めていくことから、更に自然との共存・思いやりを育み川に親しみ河川愛護に努めてほしい」と挨拶した。これを授け濱園会長が「奉仕活動を通じて、県民・市民に橋や河川の大切